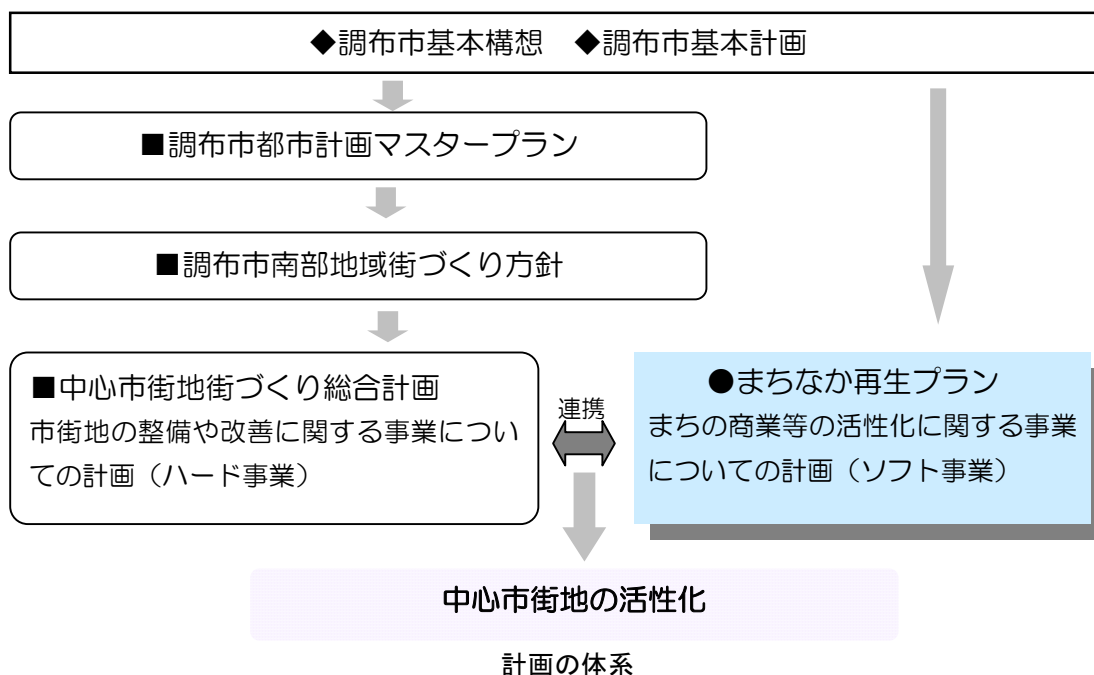


## 4 これまでの中心市街地活性化の取組

### (1) 「まちなか再生プラン（平成 12（2000）年 3 月）」の取組状況

#### ① 中心市街地活性化に関する計画の体系

中心市街地の活性化は、これまで「中心市街地街づくり総合計画」と「まちなか再生プラン」が一体となり、中心市街地のまちづくりの目標「行ってみたい、住んでみたいまち」を実現するため、「市街地の整備・改善」や「商業等の活性化」に向けた各種事業を推進してきました。



#### ② 事業の実施状況

「まちなか再生プラン」では、市街地の整備・改善及び商業等の活性化に関する事業としてそれぞれ 20 事業、全 40 事業を掲げています。

平成 24（2012）年度末時点での進捗としては、全 40 事業のうち、27 事業が実施中または完了となっており、着手率は 67.5%となっています。この内訳は下表のとおりです。

事業の実施状況（平成 24（2012）年度末時点）

事業の種別	事業数	実施状況	
		実施中または完了（事業）	着手率（%）
市街地の整備・改善	20*	17	85.0%
商業等の活性化	20	10	50.0%
合計	40	27	67.5%

※「市街地の整備・改善」に関わる事業について、「まちなか再生プラン」に位置づけられている事業は 16 事業だが、このうち調布駅周辺整備事業は 3 地区、布田駅周辺整備事業及び国領駅周辺整備事業は各 2 地区に分かれており、上表ではそれぞれを 1 事業として計上している。

「市街地の整備改善」に関する事業は、京王線連続立体交差事業をはじめとして、都市計画道路整備事業、市街地再開発事業など関連事業を一体的・総合的に実施しています。

「市街地の整備改善」に関する事業は、地元住民等との協議に期間を要するもの、あるいは事業規模が大きいことから、事業が長期間にわたるものが多くなります。このうち事業推進中のものは、京王線連続立体交差事業の完成後に、一体的な整備効果の発現が期待できます。

「市街地の整備・改善」に関する事業一覧（平成 24（2012）年度末時点）

番号	事業名	事業主体	実施期間 (年度)	実施状況
1	京王線連続立体交差事業	都・民間・市	H16～24	実施中
2	鶴川街道整備事業（調3・2・6）	都	H15～24	実施中
3	調布駅前広場整備事業 （調3・4・29, 調3・4・30）	市	H15～	実施中
4	蓮慶寺の通り整備事業（調3・4・28）	市	H14～	実施中
5	布田駅前広場整備事業 （調3・4・26, 調3・4・27）	市	H16～	実施中
			H14 調3・4・26と27を統合	
6	国領駅前広場整備事業 （調3・4・18, 調3・4・24）	都, 市	H10～	実施中
			H14 調3・4・18と24を統合	
7	市役所前の通り整備事業（都道120号線）	都, 市	H11～	実施中
8	調布駅自動車駐車場整備事業	市	—	未実施
9	自転車等駐車場整備事業	市	H18～37	実施中
10	鉄道敷地整備事業	民間, 市	H15～	実施中
11	調布駅北第一地区整備事業	組合	H10～	実施中
12	調布駅南第一地区整備事業	組合	H10～20	完了
13	調布駅南第二地区整備事業	—	—	未実施
14	布田駅北地区整備事業	—	H12～	実施中
15	布田地区土地区画整理事業	市	H17～	実施中
16	国領駅南地区市街地再開発事業	組合	H10～13	完了
17	国領駅北地区市街地再開発事業	組合	H10～17	完了
18	地区計画制度の活用	市	H11～	調布駅周辺地区 地区計画策定
19	景観整備の推進	市, 民間	H22～	景観基本計画の策定
20	優良建築物等整備事業	民間	H12～	制度あるが未実施

（出典：まちなか再生プラン）

「商業等活性化」に関する事業は、商店街のハード環境整備をはじめ、イベント等のソフト事業など 20 事業を計画していました。そのうち半数を実施しており、「まちなかパネル展」などは時代の変化に応じて形を変えて実施したものです。

商店会も、平成 22（2010）年度以降、「映画のまち調布」の推進に向けた各種取組を積極的に取り組んでおり、映画・映像をテーマとしたまちの魅力づくりが進みつつあります。日活芸術学院と中心市街地内の商店会が連携した商店会CM制作は、その代表例です。

「商業等活性化」に関する事業一覧（平成 24（2012）年度末時点）

番号	事業名	事業主体	実施期間 (年度)	実施状況
1	ミニバス運行事業	市, 民間, TMO	H12～	実施中(市, 民間)
2	インターネットによる情報提供事業	市, 民間, TMO	H13～	実施中(市, 民間)
3	商店街小界隈づくり	市, 民間, TMO	—	未実施
4	駅前広場界隈づくり事業	市, 民間, TMO	—	未実施
5	魅力回遊ルートづくり事業	市, TMO	H22	調布市観光マップとして実施済(調布市観光協会)
6	南北幹線道づくり事業	市, TMO	—	未実施
7	映像文化のまちづくり事業	TMO	H22～	フィルム・ミュージックを設立し実施中(調布市観光協会)
8	商店街新メディア新市場開拓事業	TMO	H22～	商店会CMとして実施中
9	旧甲州街道ファサード形成事業	市, 民間, TMO	—	未実施
10	旧甲州街道祭り再生事業	民間, TMO	H12～	よさこい祭りや, 布多天神祭として実施中
11	まちなかミニ記念館等整備事業	民間, TMO	H22～	まちなかパネル展として実施中(地元商店会)
12	若手商人塾事業	民間, TMO	H14～	平成 14 年(2002 年)に実施済(地元商店会)
13	24 時間循環配送システム事業	民間, TMO	—	未実施
14	地場農産物コミュニティポンド事業	TMO	—	未実施
15	ロードプライシング制度(特定地域入域課金制度)導入事業	TMO	—	未実施
16	調布ブランド推進事業	TMO	—	未実施
17	駐車場・駐輪場整備・管理運営事業	市, TMO	H14～	調布市国領駅南口市営駐車場を実施中(市)
18	ふるさと川の川再生修景事業	TMO	—	未実施
19	サッカーのまちづくり事業	TMO	H17～	実施中(市)
20	ふるさと博物館整備事業	TMO	—	未実施

※TMO（タウンマネジメント機関）とは、中心市街地活性化法により位置づけられ、市や民間事業者と連携しながら活性化事業を実施することができる組織のことをいう。実際には未設立であり、上記表の実施主体欄中「TMO」とあるのは「まちなか再生プラン」における構想を示している。

## (2) これまでの取組成果と更なる活性化の必要性

市街地の整備改善に関する事業の根幹をなす京王線連続立体交差事業は、平成 24 (2012) 年 8 月に鉄道が地下化される予定であり、駅前広場や鉄道敷地といったまちの顔となる部分の整備に向け、準備を進めています。

商業活性化の取組においては、「まちなか再生プラン」策定当初は、商店会イベントは商店会別に実施されていましたが、これまでの取組を通じて、開催時期を合わせて相乗効果を狙ったり、商店会の枠を越えたイベントが実施されるなど、商店会間の連携が図られてきています。また、映画・映像関連のイベントと商業活性化とを結びつけることで、広がりのあるイベントと地域資源を活用した商業活性化を実践することができました。

一方、現在未着手である取組については、地域の実情に応じたニーズを捉え、実施するものを選別したうえで、実施主体を確定させることが重要です。

少子高齢社会の進展や地域経済の停滞などの社会情勢を見据え、現状に見合った活性化の取組を実施していくためには、上記の成果や反省を土台として新たな活性化に取り組む必要があります。このため、改めて解決すべき課題を抽出し、その解決策を検討することとします。